

カルボ[®]6 + パクリ + デュルバ[®] + FPD療法(術前4C)

PVCフリー
フィルターあり

催吐リスク:中等度

レジメン概要

投与は3週毎を1コースとし、4コース行う。
4コース目day1投与終了後、40日以内に手術を実施する。

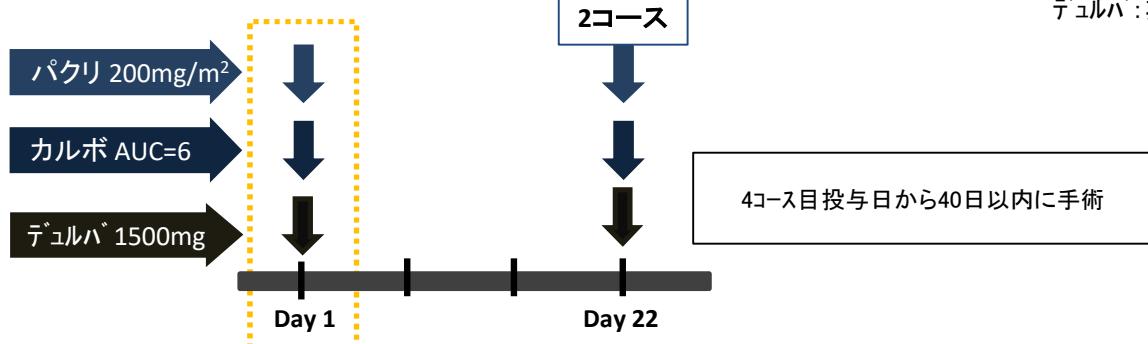
術後は10週以内に術後補助療法(デュルバルマブ療法)を開始する。

細胞障害性分類

カルボ[®]: 炎症性

パクリ: 壊死起因性

デュルバ[®]: 非壊死起因性



処方

Day 1

Rp 01 点滴静注

生食 50mL 1V
* ルートキープ 残廃棄可
* フィルター付きルートを使用 10mL/h

Rp 02 点滴静注

生食 100mL 1V
イミフィンジ 1500mg
130mL/h

Rp 03 点滴静注

生食 50mL 1V
500mL/h

Rp 04 点滴静注

生食 100mL 1V
ガスター注 20mg 1A
デキサート注 8.25mg
500mL/h

Rp 05 内服

レスタミンコーウ錠 5T
* パクリタキセル投与の30分前

Rp 05 点滴静注

パロノセトロンバッグ 0.75mg 1袋
アロカリス注 235mg
120mL/h

Rp 06 点滴静注

生食 500mL 1袋
パクリタキセル 200mg/m²
200mL/h

Rp 07 点滴静注

5% ブドウ糖 250mL 1袋
カルボプラチナ AUC=6 250mL/h

Rp 08 点滴静注

生食 50mL 1V
* 流し ポンプ外してクレンメ全開
終了後、抜去

(Day 2~4) 必要に応じて

Rp 01 内服

デカドロン錠 4mg